

# 日刊 動労千葉

79.6.12  
No. 144

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二二五八九(公衆)四五三二七二〇七

## その1 動労千葉に結集して 真の反合同争を闘いぬこう！

### いかなる立場で闘うのか

政府・国鉄当局は「起死回生の抜本的再建をかける」と称してこの六月にもかつて例のない大合理化計画を発表せんとしている。この「新再建計画」の中心柱はいうまでもなく「一〇万人要員の削減」(現行四十三万人)を目的とした空前の大合理化であり、職場と労働運動の根底からの破壊を狙う、断じて許せないものである。国鉄労働者は全力でこれを迎えうち粉碎しなければならぬ。

これまで本紙を通じてその都度、攻撃の方向と反合同争の課題について述べてきたが、(2/17 No. 37、3/2 No. 48、3/9 No. 54、5/20 No. 124、6/6 No. 139、)今号では、いかなる立場に立つべきかを軸に考えてみたい。

すさまじい攻撃に全ての既成労働組織は完全に屈服し、卒先協力をとなえている危機をはっきりとつき出し、今こそ、動労千葉の旗の下に固く結集して、自らの職場・生活を自らの実力で守り通す闘いを一刻も早く構築しようではないか。

中でも(貨物)機関区系統を完全に破壊し、检修・整備の民託化、私鉄並の乗務効率をかかげる攻撃が直接われわれの全職場に襲いかかるものであることを明確にとらえ、反響の体制をかためよう。「再建の推進役」を買って出る鉄労・国労に「貨物安定宣言」をもって「53・10」を裏切ったばかりか、今後の合理化攻撃の突破口たる「55・10」に対し、早々と屈服し承認を与えようとする変質した動労「本部」暴力集団の路線を弾劾し、真の反合同争勝利の道に動労千葉の旗のもとに固く結集して闘いぬこう。一四〇〇の全ての仲間、三支部結成をかちとり、一刻も早く真の反合同争を築き上げようではないか。

### 森山運輸相 国鉄にスト処分の凍結を助言

### 再建へ全力が前提

三、ひるがえって、国鉄の削減危機は、いよいよ深刻化の一途にある。国鉄再建には、徹底した経営改善を中心とした再建の根本方針を踏まえて進める以外に道はない。

四、このような考え方に立つて、私はこの際、関係労組が今日に、再建を断行しようとする国鉄再建に、積極的に取り組むべきである。

この国鉄における財政危機を深刻に受けとめ、労使協働力し、全力を挙げて国鉄再建に断固たる決意と、再建の道筋を明らかにし、三月六日および四月二十五日の憲法ストの処分に対し、再建を断行しようとする国鉄再建に、積極的に取り組むべきである。

ここぞとばかりに「再建」の先兵を買って出る鉄労

### 鉄労生産性運動5原則

すべての職員は、生活を享受する権利を有する。社会的責任と職員としての義務を無視した如何なる権利主張もあり得ない。

5、効率と福祉の原則

国鉄の近代化を通じて生産性をたかめ、働きがいのある職場をつくり、健康で心ゆたかな生きがいのある生活を実現する。

生産性運動を推進し、国鉄の再建を！  
(鉄労新聞より)

完全に再建合理化推進を路線化

### 国鉄再建に積極姿勢

—村上委員長・国労中央委で—

#### 処分凍結と前向き態度示せば

「政府、国鉄当局が処分凍結、スト権の回復、損害賠償の撤回に前向きな態度を示すならば、国鉄再建について、組合側も誠意にこたえる用意がある」。国鉄労働組合の村上委員長は二十五日、東京八重洲の同本部で開かれた第百二十五回の中央委員会の上で、六回提案される合理化を含む国鉄再建問題に、労使関係の改善と双方の努力こそが力を極めると訴えるとともに、交通政策でも運輸省と国労との定期協議を提案し、国鉄再建問題に対する積極的な姿勢を示した。

### ① 動力車新聞 6/6日付 第1286号

ところが、五月三十一日に至り国鉄本社は、この予定していた処分発表を、急遽凍結するとの態度に変わった。この「凍結」の意味は、当面「延期」ということでもないし、また「完全な凍結(今後もしない)」というところもなく、きわめ曖昧なものである。

この急転急変を変えた理由は明らかになっていないが、想定するならば、①運輸省との意見の違いを押さした(処分発表は好ましくない)国鉄再建問題もあり、一定の政治的配慮として考える。だが考えられる。いずれにしても、組合としては当面政府・国鉄当局側の出方を静観することとし、各級

6月にも想定される国鉄合理化攻撃については、対国労との共闘を強化しつつ対処することとしますが、基本的には第35回全国大会へその方針も含めてゆだねることとし、必要によっては全国戦長会議を開催しその意志統一をはかることとします。

第104回臨時中央委員会資料

とき 1979年5月15日  
ところ 動力車会館

① 動労104臨中方針 (3/5)